

桜の花が満開に咲き誇り、春の温もりをいっぱいを感じる時となりました。

新入生のみなさん、保護者のみなさん、中学校へのご入学おめでとうございます。

本日、275名の新入生のみなさんを迎え、全校生徒751名と60名の教職員で令和2年度がスタートします。

1 中学入学に際し、ぜひ大切にしてほしいことを3つ話します。

一つ目は「向上心を持つ」ことです。

中学校は、大人に向けて自分自身を成長させる所です。「こんな自分になりたい」「こんなことができるようになりたい」という思いを持つこと、たとえそれが人から見たら小さなことであっても、一歩でも半歩でも前に進もうと思う心は、自分を成長させる出発点となります。

二つ目は「主体的に行動」することです。

主体的とは、自分の目標に向けて、自分の意志や判断で行動することです。決められたことを自分から進んでやる「自主的」とは違い、自分で自分を高めることを実行していくことです。

小学校がそうであったように、中学校でも、仲間との取り組みや、自分で取り組む事など、たくさんの活動があります。その活動を通して、「向上心」をもち「主体的」に行動することが、自分を成長させるのです。

三つ目は、「いじめのない学校生活をみんなで作る」ことです。

「いじめは絶対に許されることではない」ということは、誰もが知っていることです。新しく始まる大勢の仲間との生活で、いじめをしない・させない行動力や、「これはよくない」ということを見抜く力をつけてほしいと強く願っています。そのための、取組も行っていきます。

取組を行っていくのですが、もしかすると辛いことや悲しいことが続いたり、SNSなどを介して、思わぬ事件に巻き込まれてしまったりすることがあるかもしれません。「いじめられている」と感じることもあるかもしれません。

そうした時には、決して自分一人で抱え込まずに、誰でもいいので相談しやすい先生に声をかけてください。先生たちは、すぐに問題解決に向けて全力で取り組むことを約束します。

2 新型コロナウイルス感染予防について

—略—

より早く学校が再開されることを願うとともに、再開後の学校生活が、新入生の皆さんにとってより充実したものとなるよう、私たち学校職員も精一努力することをお約束して、式辞といたします。

令和2年4月7日

各務原市立中央中学校 校長 鈴木 英己